

さくらっ子

輝くこころ 輝くひとみ 輝くからだ

三春町立中郷小学校だより

No. 8

H28. 8. 25

発行責任者 校長 橋本一弥



大活躍の水泳交歓会

7月22日 於 町営プール

5・6年生の児童が練習の成果を発揮し、大活躍しました。練習、交歓会と、懸命に泳ぐ姿に目頭が熱くなりました。結果も素晴らしく、リレーの入賞に加え、個人種目でも多くの児童が入賞することができました。よりよい動きを身につける素晴らしさ、目標に向かって努力する姿勢など、水泳を通して一回り大きく成長できたことを本当にうれしく思います。



5・6年児童は、夏休み後半から陸上交歓会に向けて練習を開始しています。水泳と同様、がんばっていますので、引き続きご支援をお願いいたします。

実りの秋を充実した毎日に

夏休みが明け、児童が元気に登校してきました。よい思い出がたくさん出来たようで、友だちとの話に花が咲いていました。事故等のない充実した夏休みとなりましたこと、ご家庭のご協力あってのことと感謝申し上げます。また、休業中の水泳指導や学校開放へのご協力も誠にありがとうございました。

さて、今日から1学期の後半が始まり、実りの秋を迎えます。この過ごしやすい時期には、様々な学習内容があります。また、音楽祭やさくらっ子まつりなどの行事や各種コンクールに向けての取組も進めて参ります。よりよい学びになりますよう、早く学校生活のリズムに戻していけるよう、お子さんへのお声かけをよろしくをお願いいたします。

入賞おめでとう！

東北・夢の桜街道運動
絵画コンクール

優秀賞

上石由伸くん (左)

渡邊友明くん (右)



水泳交歓会 入賞の記録

※敬称略 タイムはリレーと種目1位のみ記載しました

リレー

6年女子 50m×4	第2位 (2分50秒5)	根本 みな・白岩 愛萌・佐藤 萌・影山菜々子
6年男子 25m×4	第2位 (1分20秒3)	過足 一輝・村上 滉輔・鈴木 颯斗・宗像 洸樹
6年男子 50m×4	第2位 (2分49秒1)	橋本 隆博・太田 歩夢・八木沼奏登・鈴木 陸士
5年女子 25m×4	第3位 (1分30秒3)	村上 リナ・柳沼 空花・影山 紗菜・佐藤 心結
5年男子 25m×4	第5位 (1分33秒3)	木村 豪斗・橋本 隼・佐藤 翔太・鈴木 貴博

個人種目

6年女子	25m自由形	第3位	白岩 愛萌	第5位	三本木舞奈
	25m平泳ぎ	第1位	影山菜々子 (25秒6)		
	25m背泳ぎ	第3位	佐藤 萌	第4位	根本 みな 第5位 大橋 優奈
	50m自由形	第2位	影山菜々子	第4位	根本 みな 第5位 大橋 優奈
		第6位	佐藤 萌		
6年男子	25m自由形	第2位	過足 一輝	第3位	八木沼奏登 第5位 太田 歩夢
		第6位	鈴木 颯斗		
	25m平泳ぎ	第5位	加藤 陸斗	第6位	橋本 隆博
	25m背泳ぎ	第1位	鈴木 陸士 (20秒3)	第5位	太田 歩夢
	50m自由形	第1位	鈴木 陸士 (37秒2)		
	100m自由形	第2位	宗像 洸樹	第6位	橋本 隆博
5年女子	25m自由形	第1位	佐藤 心結 (20秒2)		
	25m背泳ぎ	第1位	村上 リナ (27秒3)		
5年男子	25m平泳ぎ	第1位	橋本 隼 (26秒1)		
	25m背泳ぎ	第1位	鈴木 貴博 (26秒0)		
	50m平泳ぎ	第6位	木村 豪斗		

子どもをたくましく育てるために

その5 手伝いをさせましょう

～役割を持たせ、続けさせることで心も育つ～

子どもの成長にあわせて家庭の手伝いをさせることは、生活の経験が広がったり、手先が器用になったりするだけでなく、生きていく上で大切な「心」を育むのにとっても大切です。小学生にはどんな仕事と考えられるでしょうか。

- ・お風呂洗い
- ・玄関掃除
- ・新聞とり
- ・配膳や食器洗い
- ・料理の手伝い
- ・祖父や祖母の手伝い
- ・買い物や回覧板届けなどのおつかい・・・

などなど、家庭の状況によって異なりますが、やれそうな仕事はたくさんありそうです。

私自身は、小学校4年生から3年間、風呂洗いと風呂たきを任されました。当時の自宅の風呂はまき風呂です。遊び盛りの私にとっては、毎日のこの仕事はつらいものがありました。放課後バットやグローブを持って野球に熱中したり野山を駆けまわったりして遊んでいた時に、毎日1時間近く時間がとられるわけですから、正直たいへんでした。薪の燃やし方もなかなかうまくいきません。造りの複雑だった湯船を洗う作業も面倒でした。最初はおばあちゃんがいろいろと教えてくれました。どうしてもやれないときには替わってくれた時もありました。しかし、3年間やり通すことで上達するとともに、家族の一員だという自覚や物事を最後までやり通す根気強さが知らず知らずのうちに身についたように思います。さらに、喜ぶ家族の顔を見て、他の人のために尽くす奉仕の心も育ったように思います。

やるのがあたりまえの当時でしたのであまり不満も感じずにやっていましたが、今日の子供たちには続けさせるには工夫も必要のようです。がんばり表をつくったり、カレンダーにシールを貼ったりと、努力が目に見えるようにするのはよいことだと思います。

子ども達は、学校で係活動や委員会活動、清掃などで大活躍です。家庭でもやれる力を十分に持っています。ぜひ、その力を発揮できる機会を家庭でもつくってみてください。